

国立国語研究所 理論・構造研究系プロジェクト 研究成果合同発表会			
2012年2月19日(日) 於国立国語研究所2階講堂			
プログラム			
9:30～	受付		
口頭発表			
10:00-10:40	影山太郎・岸本秀樹・佐々木冠	国立国語研究所・神戸大学・札幌学院大学	日本語レキシコンの特性 -- 動詞の自他と項交替 --
10:40-11:20	窪園晴夫	国立国語研究所	借用語プロソディーと方言のアクセント変化
11:20-12:00	ティモシー・J・パンズ and マーク・アーウィン	国立国語研究所・山形大学	連濁事典と連濁データベース
昼食<60分> (プロジェクトリーダー打合せ会議)			
13:00-13:40	横山詔一	国立国語研究所	言語変化は経年調査データから予測可能か?
13:40-14:20	井上史雄	明海大学	岡崎敬語の現代史と世界の敬語史
14:20-15:30	ポスター発表<22件>		
	14:20-15:10	Aグループ(11件)	
	14:40-15:30	Bグループ(11件)	
休憩<10分>			
15:40-16:20	村杉恵子	南山大学	幼児言語から探る文法のメカニズム
16:20-17:00	益岡隆志	神戸市外国語大学	複文研究へのアプローチ―接続形式をめぐって―

ポスター発表(22件)			
14:20-15:10	Aグループ		
	(井上PJ)		
A-1	松田謙次郎	神戸松蔭女子学院大学	岡崎敬語調査トレンドサンプルの分析
	(影山PJ)		
A-2	玉岡賀津雄・伊藤たかね・酒井弘	名古屋大学・東京大学・広島大学	Is the Base Structure of a Sentence Shared by Its Corresponding Noun Phrase?
A-3	小林由紀・杉岡洋子・伊藤たかね	東京大学・慶応義塾大学・東京大学	日本語の動詞活用における記憶と演算: 事情関連電位計測の結果から
	(窪園PJ)		
A-4	松浦年男	北星学園大学	福岡方言におけるイントネーション句境界の音響特徴
A-5	竹安 大	三重大学	Effects of the Duration of the Preceding Syllable on the Perception of Geminate Stops in Japanese
A-6	儀利古幹雄	国立国語研究所	東京方言におけるアクセントの平板化: 外来語複合名詞アクセントの分析
	(高田PJ)		
A-7	高田智和	国立国語研究所	訓点資料の解説と構造化記述
	(パンズPJ)		
A-8	ティモシー・J・パンズ	国立国語研究所	Rendaku in a Dialect that Retains Prenasalization: Kahoku-chō, Yamagata
	(三井PJ)		
A-9	三井はるみ・鎌水兼貴	国立国語研究所	首都圏の言語の実態と動向に関する研究
	(横山PJ)		
A-10	中村 隆	統計数理研究所	共通語使用割合の変化に対する年齢・時代・世代効果―第1次～第3次鶴岡言語調査の結果から―
A-11	阿部貴人・前田忠彦・米田正人	国立国語研究所・統計数理研究所・国立国語研究所	第4回鶴岡調査の概要

14:40-15:30	Bグループ		
	(影山PJ)		
B-1	神崎享子	国立国語研究所	複合動詞データベースの構築に向けて
	(窪菌PJ)		
B-2	菅原 真理子	同志社大学	Variations in the Shiki Domain Formation of Kinki Japanese Compound Words: A Pilot Study
B-3	大滝靖司	東京外国語大学大学院	借用語における促音化の通時的解釈
B-4	ホワン・ヒョンギョン	国立国語研究所	Distinct Types of Focus and WH-Question Intonation
B-5	松井理直	大阪保健医療大学	無声摩擦成分の知覚様式と借用語における無声摩擦促音の抑制について
	(小磯PJ)		
B-6	小磯花絵	国立国語研究所	会話と独話の句末境界音調の比較
	(高田PJ)		
B-7	當山日出夫	立命館大学	日本における『白氏文集』「長恨歌」の漢字字体－写本から版本へ－
	(バンスPJ)		
B-8	浅井 淳	大同大学	A Feature Mapping for Rendaku Occurrences
	(村杉PJ)		
B-9	岸本秀樹	神戸大学	日本語の節の投射：等位節と主節不定詞
	(横山PJ)		
B-10	村上敬一	神戸松蔭女子学院大学	鶴岡方言と九州方言
B-11	間淵洋子		コーパス構築における類似字形の扱い